

月・考査等	単元名	指導内容	評価規準			評価方法	補助教材	指導上の改善点など	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
			知識・技能【知】	思考・判断・表現【思】	主体的に学習に取り組む態度【感】						
	薬業科・商業科・海洋科	1年	理科	科学と人間生活	2	科学と人間生活(啓林館)					
	科目の目標	自然と人間生活とのかかわり及び科学技術と人間生活とのかかわりについての理解を深め、観察、実験などに関する技能を身に付け、人間生活と関連づけて科学的に探究する力を養う。また、自然の事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。									
4	序章 科学技術の発展	通信の技術/医療の技術/交通の技術	科学技術の発展と、現代社会での科学技術の役割について理解することができる。	昔と比較して豊かな生活を送ることができるようになったことに対する、科学技術の役割について考えることができる。	現代社会において、科学技術の発展が生活を便利で豊かにしてきた様子と、その役割を調べようとする。	ワーク(学習ノート) ・小テスト ・振り返りシート ・授業態度	科学と人間生活の学習ノート		○	◎	○
5	第1部 生命の科学 第2章 微生物とその利用	A 生態系における微生物	①さまざまな微生物を適切に観察し、特徴を見いだすことができる。 ②生態系と微生物の関係について理解することができる。	①炭素や窒素の循環の概要と、それにかかわる微生物の役割について理解し、説明できる。 ②微生物が有機物を分解するしくみについて理解し、水の浄化に利用されていることを説明できる。	①さまざまな微生物が、生態系においてどのようにはたらき、生活にかかわっているか調べようとする。 ②生態系における微生物の役割について振り返って、日常生活や社会に生かそうとする。	ワーク(学習ノート) ・小テスト ・振り返りシート ・授業態度	科学と人間生活の学習ノート		○	◎	○
中間考査											
		B 微生物と人間の食生活	③微生物の存在と、その発見の歴史についてわかる。 ④アルコール発酵の実験を通して、結果を分析して解釈し、発酵と温度の関係を理解することができる。	③微生物の発酵作用によって、食料品などが生産されるしくみについて調べ、比較し、表現することができる。 ④微生物と発酵、腐敗を関連づけて考えることができる。	③微生物と発酵の関係について、調べようとする。 ④発酵・腐敗のしくみについて振り返って、日常生活や社会に生かそうとする。	ワーク(学習ノート) ・小テスト ・振り返りシート ・授業態度	科学と人間生活の学習ノート		◎	○	○
6		C 微生物と医学への利用	⑤病気と微生物の関係、医薬品などの製造と微生物の関係について理解することができる。	⑤腸内細菌と健康の関係について、資料をもとに科学的に考察し、発表できる。	⑤微生物がどのように医学に利用されているかについて、調べようとする。 ⑥微生物と医学への利用を振り返って、日常生活や社会に生かそうとする。	ワーク(学習ノート) ・小テスト ・振り返りシート ・調べ学習レポート ・授業態度	科学と人間生活の学習ノート		○	○	◎
期末考査 7											
	第2部 物質の科学 第2章 衣料と食品	A 衣料の科学	①繊維の種類と分類、それぞれの性質や、染料と洗剤のしくみについて理解することができる。	①繊維の種類と分類、性質について考えることができる。	①繊維の種類、性質および用途について調べようとする。 ②染料や洗剤の性質、はたらきについて振り返って、日常生活や社会に生かそうとする。	ワーク(学習ノート) ・小テスト ・振り返りシート ・授業態度	科学と人間生活の学習ノート		◎	○	○
8											
課題 9											
		B 食品の科学	②食品の成分、おもな栄養素の種類とはたらきについて理解することができる。 ③ビーナッツから適切に油脂を抽出し、その含有率を求めることができる。	②食品にふくまれる栄養素の種類と特徴について比較し、説明することができる。	③食品にふくまれる栄養素に注目し、その性質を化学の観点から調べようとする。 ④食品から体の中に取り込まれた成分がどのようなはたらきをしているか振り返って、日常生活や社会に生かそうとする。	ワーク(学習ノート) ・小テスト ・振り返りシート ・授業態度 ・夏休みの課題	科学と人間生活の学習ノート		◎	◎	○
10	第3部 光や熱の科学 第2章 熱の性質とその利用	A 熱とは何か	①熱と温度の関係、熱量の保存、熱の伝わり方とさまざまな熱の発生についてわかる。 ②金属の比熱を調べる実験を通して、結果を分析して解釈し、金属の材質を推定できる。	①熱量や比熱などその単位を、物理量の関係や熱の移動と関連づけて考えることができる。	①熱運動のエネルギーとその伝わり方、発熱のしくみなどについて調べようとする。	ワーク(学習ノート) ・小テスト ・振り返りシート ・授業態度	科学と人間生活の学習ノート		◎	◎	○
中間考査											
		B エネルギーの利用	③熱機関のしくみやエネルギーの変換とエネルギー保存の法則の関係について理解することができる。	②身のまわりのエネルギー変換の利用例と関連づけて、エネルギーの効率的利用について調べ、比較し、表現することができる。	②熱機関とさまざまなエネルギーの変換について調べようとする。 ③エネルギーの変換によってどのようにエネルギーが有効利用されているか振り返って、日常生活や社会に生かそうとする。	ワーク(学習ノート) ・小テスト ・振り返りシート ・調べ学習レポート ・授業態度	科学と人間生活の学習ノート		◎	○	◎
11											
期末考査 12											
	第4部 宇宙や地球の科学 第1章 太陽と地球	A 身近な天体 ～太陽と月～	①太陽と月の構造や様子、見え方について理解することができる。 ②天体望遠鏡を適切にあつかい、太陽や月の表面を観察し、特徴を見いだすことができる。	①太陽や月の様子などについて、比較して考えることができる。	①太陽の現象が人間生活にどのような影響をおよぼすか調べようとする。	ワーク(学習ノート) ・小テスト ・振り返りシート ・調べ学習レポート ・授業態度	科学と人間生活の学習ノート		◎	○	◎
1		B 潮の満ち引き	③潮汐の観測資料をもとに、干満の周期を見いだすことができる。	②潮汐を、太陽・月と地球の位置関係や地球の自転と関連づけて考えることができる。	②潮汐の原理を振り返って、満潮の時刻を調べるなど、日常生活に生かそうとする。	ワーク(学習ノート) ・小テスト ・振り返りシート ・授業態度	科学と人間生活の学習ノート		○	◎	○
2		C 太陽放射と地球	④太陽の放射エネルギーの特徴や、それが地球に与える影響について理解することができる。	③太陽の放射エネルギーと人間生活を関連づけて考えることができる。	③太陽光による温度上昇を測定する実習の結果・考察などを振り返って、日常生活や社会に生かそうとする。	ワーク(学習ノート) ・小テスト ・振り返りシート ・授業態度	科学と人間生活の学習ノート		◎	○	○
学年末考査											
3		D 大気の運動	⑤地球表面における受熱量の違いが大気の運動に影響すること、大気の運動をふくめた気象現象の恩恵や災害について理解することができる。	④大気の運動をふくめた気象現象の恩恵や災害について調べ、考察し、表現することができる。	④気象による恩恵と災害について身近な例を調べようとする。 ⑤大気の動きや気象による恩恵と災害について振り返って、日常生活や社会に生かそうとする。	ワーク(学習ノート) ・小テスト ・振り返りシート ・授業態度	科学と人間生活の学習ノート		◎	○	○